

本研修は「基本診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取り扱いについて」に則った「医療安全管理者養成研修」であり、医療安全対策加算に対応する。

※令和3年度介護報酬に設けられた「安全対策体制加算」の「安全対策に係る外部研修」に対応していません。

1 目的

医療の質の向上と安全確保のためにはチーム医療が重要となり、様々な専門職が連携していく必要があることから、安全文化を醸成しながら、多職種連携に基づいた医療安全管理業務を遂行するための基本的知識と実践力を習得する。

2 目標

(1) 医療安全業務を遂行するために必要な以下の知識を習得する。

- ① 医療安全の基本知識
- ② 安全管理体制の構築
- ③ 医療安全について職員研修の企画・運営
- ④ 医療安全に資する情報収集と分析、対策立案、フィードバック、評価
- ⑤ 医療事故発生時の対応
- ⑥ 安全文化の醸成

(2) 多職種との連携による医療安全の推進方法について学ぶ。

(3) 演習を通して、実践方法を学ぶ。

3 期間 (別紙参照)

(1) e-ラーニング：令和7年7月14日(月)～令和7年10月13日(月)

(2) 集合研修(演習)：【集合研修1】令和7年9月11日(木)8:55～16:30

【集合研修2】令和7年10月22日(水)8:55～18:10

4 主催

神奈川県と公立大学法人神奈川県立保健福祉大学実践教育センターの共催

※研修運営(e-ラーニング、【集合研修2】)は(株)学研メディカルサポートに委託する

5 募集人員

35名

6 開催方法

e-ラーニング、対面開催

7 応募資格・応募要件

【応募資格】

神奈川県内に勤務する下記の5点すべての要件を満たす看護師、薬剤師その他の医療有資格者

【応募要件】

ア 医療安全管理に関する業務を行う者または今後、予定されている者
(リスクマネージャーや医療安全教育を担当する者)

イ 所属の推薦がある者

ウ 令和7年度に開催する研修プログラムを全時間受講できる者

エ 下記に同意する者

e-ラーニング受講に必要な情報を研修委託業者に提供すること

オ 後記8「受講条件」を満たす者

※医療有資格者以外の職種の受講について

- ・医療安全に関する知識を深め、スキルアップを図りたい医療関係者（事務職等）も対象となります。
- ・ただし、国の規定による医療安全管理者としての要件は満たさないため、診療報酬を届け出る際の医療安全対策加算の対象とはなりません。

8 受講条件

e-ラーニングでの実施のため、パソコン又はタブレット端末等の準備ができること

9 会場（集合研修）

神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 横浜（二俣川）キャンパス

横浜市旭区中尾1-5-1

10 申込方法及び申込期間

（1）申込方法 ※個別でのお申込です

- ① 実践教育センターホームページ（<https://www.kuhs.ac.jp/jissen/>）教育研修「医療安全管理者養成研修」ページに掲載の申込フォームに従って、必要事項を入力のうえお申し込みください。

※ センターからの返信メールが受信できる設定にしておいてください。

※ 申込み後、リターンメールが届いていることをご確認ください。

- ② 申込期間内に推薦書(様式1)をダウンロードの上必要事項を記入し、メール、または郵送でご提出ください。（**5月26日必着**）

＜メール送信の場合＞

件名に「医療安全管理者養成研修 推薦書 送付」とご記載の上、下記メールアドレスにお送りください。

E-mail : kensyu-12.j@kuhs.ac.jp

＜郵送の場合＞

封筒の表書きに朱書きで「**推薦書在中**」とご記載の上、下記郵送先にお送りください。

【郵送先】公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 実践教育部

医療安全管理者養成研修担当宛

住所：〒241-0815 横浜市旭区中尾 1－5－1

(2) 申込期間

令和7年4月25日（金）8時半～令和7年5月26日（月）17時

※募集人数が定員に達した場合、申込期間中に募集を終了する場合があります。

(3) 受講決定

受講の可否は申込者全員に、6月上旬までにフォームメールに登録されたメールアドレス宛に通知します。

その際に、受講経費の納入方法をお知らせします。

なお、先着順とし、申込者が募集人員を超過した場合は、申込者が入力したフォームメールの内容・推薦書に基づき選考します。選考基準は次のとおりとし、選考し決定します。

- ① 応募要件を満たしていること
- ② 応募者多数の場合、申込者が入力したフォームメール・推薦書を基に下記の順番で選考する。
 - ア 同一所属からの複数申込があった場合
施設内推薦順位を基に2名までとする
同一施設で複数職種の応募であれば、同一職種とならないようにする
 - イ 施設状況（研修修了者がいない施設）
 - ウ 医療安全に関する業務の実施状況
(医療安全に関する業務を担っている者を優先する)
 - エ 推薦理由

11 受講経費

31,000 円（税込）

※納入された受講経費は返還いたしません。

※副読本代（前年度 310 円）とオンライン講義にかかわる経費は受講者負担となります。

12 修了証書の発行

【修了要件】

- ア 期間内に e-ラーニングを全て視聴すること

<研修スケジュール>

	7月	8月	9月	10月	11月
e-ラーニング視聴*	受講期間 7/14~10/13 振返り期間 10/14~11/5				
集合研修			【集合研修1】 9月11日	【集合研修2】 10月22日 修了証書授与	
課題	テーマごとのテスト（選択式・記述式） 7/14~10/13				

* 2025 年医療安全管理者養成研修プログラム参照

<集合研修プログラム> *受講前に事前課題があります

回	月日	時間	内容	講師
1	9/11 (木)	8:55～	オリエンテーション	
		9:00 ～	多職種チームの視点から安全管理への研修企画・運営	国立保健医療科学学院 上席主任研究官
		16:30	「チームSTEPSの実際」*	種田 憲一郎
2	10/22 (水)	8:55～	オリエンテーション	
		9:00 ～ 13:00	[演習1] 事故発生メカニズムと事例分析	自治医科大学 名誉教授、 株式会社 安全推進研究所 代表取締役所長/博士(心理学) 河野 龍太郎
		13:50 ～ 18:00	[演習2]* 医療安全教育の企画と方法 連携・コミュニケーションエラー	一般社団法人 医療安全全国共同行動 改善アドバイザー パラマウントベッド株式会社 顧問、転倒転落研究会 (RoomT2) 代表/看護師 杉山 良子
		18:00 ～ 18:10	修了証書授与 閉講あいさつ	

※集合研修を欠席・遅刻した場合、修了要件を満たさないことになります。